

障害者雇用における障害者の戦力化を目指す 教育・指導のモデリングについて ～『本気』の障害者雇用～

2025年 11月 13日

第33回職業リハビリテーション研究・実践発表会
第11分科会

- 西岡 克也（株式会社SYSホールディングス）
天野 和哉（株式会社エスワイシステム）

目次

1. はじめに、『**本気**』の障害者雇用とは

- ・就労支援の概念、障害に対する考え方
- ・システム改革

2. 今後の展開

- ・エスワイ・JOBカレッジ
- ・『**本気**』の障害者雇用の拡大事業

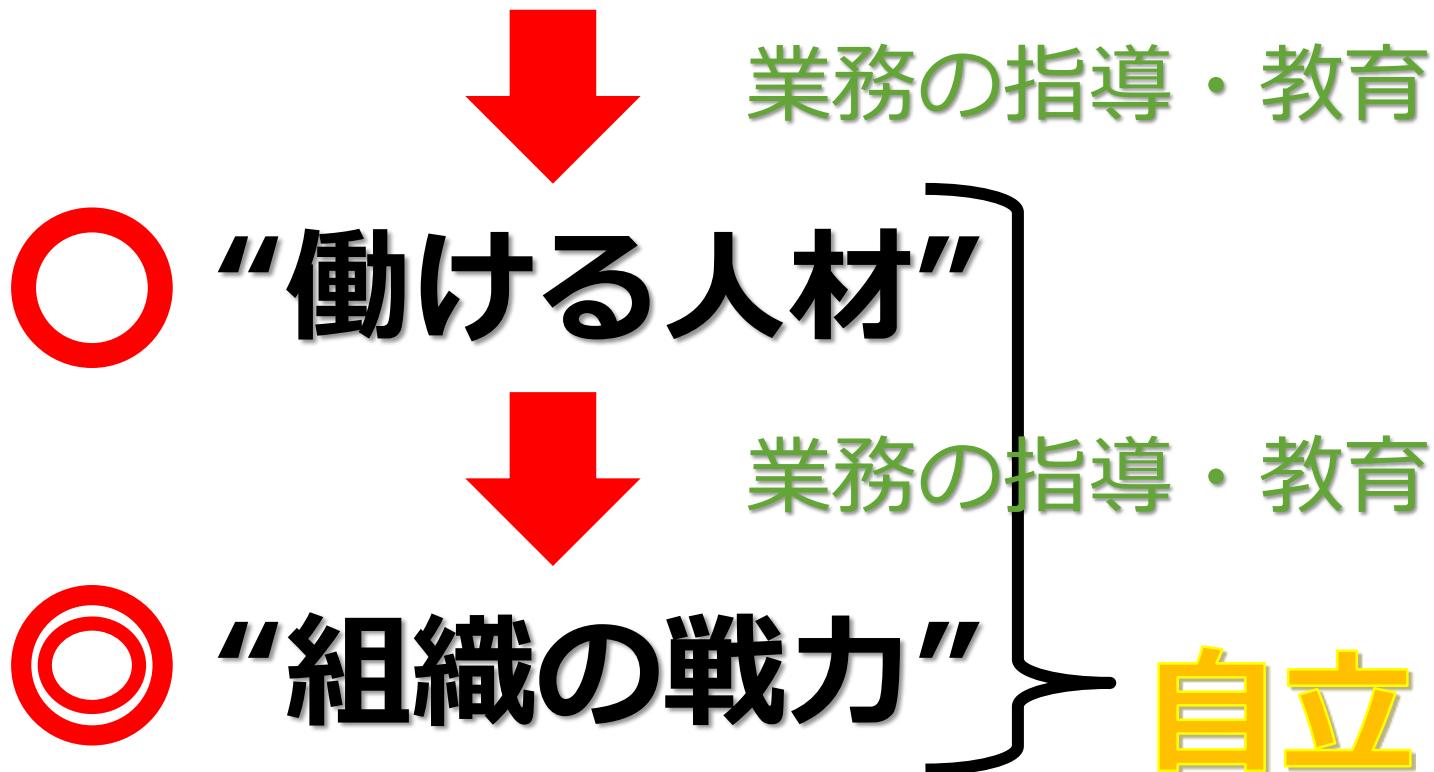
3. 障害者雇用における課題と懸念

4. まとめ（理念に基づく障害者雇用）

1. はじめに、『本気』の障害者雇用とは

【就労支援の概念】

✗ 特性により“働けない人”として養護



1. はじめに、『本気』の障害者雇用とは

【障害に対する考え方】

業務能力 ≠ 障害特性

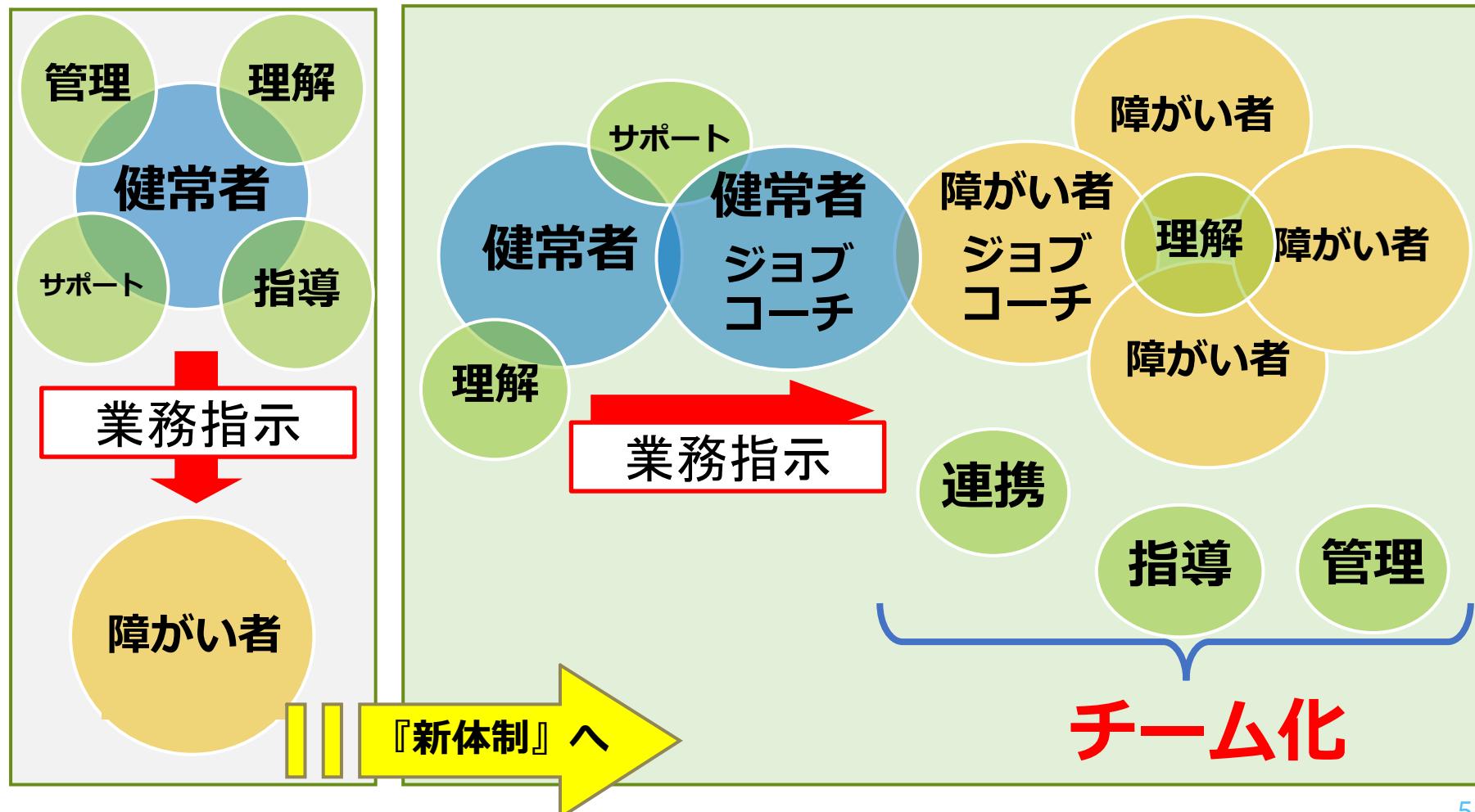
✗ 障害があるからできない

○ 経験がないからできない

→ **障害受容・自己対策**

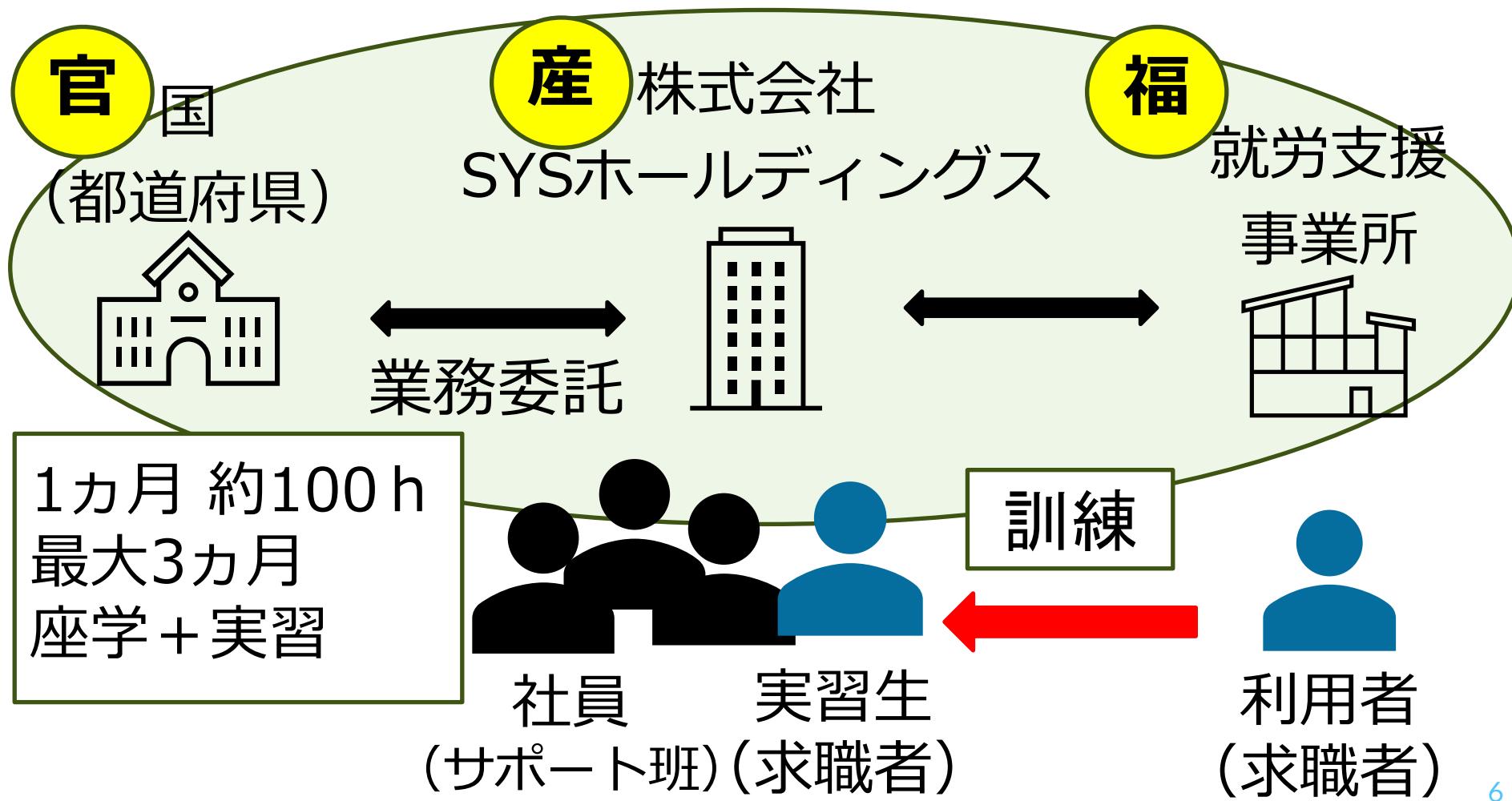
1. はじめに、『本気』の障害者雇用とは

【システム改革】



2. 今後の展開 ①教育事業

【エスワイ・JOBカレッジ】



2. 今後の展開 ②障害者雇用支援事業

【『本気』の障害者雇用の拡大】

『本気』の
障害者雇用に
興味がある！

初めての
障害者雇用
で**不安**

障害者雇用が
**なかなか上手く
いかない**



SYSホールディングスが全面サポート !!

障害者雇用相談援助事業者認定取得

3. 障害者雇用における課題と懸念

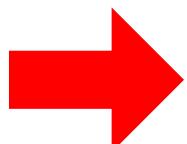
全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現

【障がい者側】

- ・楽に働きたい
- ・沢山配慮を受けたい
- ・成長に興味がない

【健常者（企業）側】

- ・障がい者は仕事ができない人材
- ・与える仕事がない

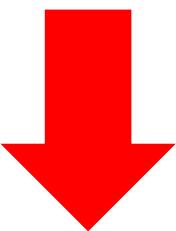


- ・成長に結びつかない簡単な仕事を与える
 - ・仕事に見合った時間数・賃金
- ⇒ **障がい者＝低所得**の常態化

4. まとめ（理念に基づく「本気」障害者雇用）

✖ 特性により“働けない人”として養護

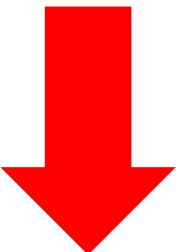
自己研鑽、勉強
馴染む努力



業務の指導・教育

○“働く人材”

自己研鑽、勉強
馴染む努力



業務の指導・教育

○“組織の戦力”



『本気』の障害者雇用推進で、

⇒全社員の働き易い環境を実現

⇒全社員のモチベーションUP！

⇒CSR活動として、

社会に貢献！

ご清聴ありがとうございました